



LD等発達障害児・者親の会

「けやき」機関紙

第117号

2019年3月発行

発行者・代表 三輪 覚子

〒198-0014 東京都青梅市大門 1-787-8

けやきホームページURL

<http://keyakitokyo.web.fc2.com/>

# 2019年度総会のご案内

会員の皆様

2019（平成31）年度LD等発達障害児・者親の会「けやき」総会を開催いたします。ご多用中とは存じますが、ぜひご出席ください。

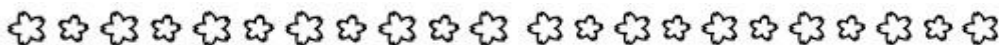
当日は会員更新の手続き、総会議事、交流会を予定しています。一年間のスタートとなる大切な行事です。楽しく和やかな総会となりますよう、皆さまのご協力を、よろしくお願ひします。

★同封の「申込書・子どもの状況アンケート」を当日ご持参ください★

日 時 : 2019（平成31）年4月27日（土）  
13:30～16:30（受付13:00～）

場 所 : 多摩交流センター 第3会議室  
府中市寿町 1-5-1  
京王線府中駅 北第2庁舎 6F

内 容 : ① 会員更新と入会手続き 13:30～14:00  
② 総会議事 14:00～15:00  
③ 交流 15:00～16:00  
④ 閉会・諸連絡 16:00～16:30



# 一年間を振り返って

2018（平成30）年度も、皆さまのご協力で活動ができました。毎月の例会・役員会の実施に加えて、東京LD親の会連絡会3会合同の勉強会・要望書活動、外部諸機関との連携や委員会・講演会・学会への出席等、本当にお疲れ様でした。

自主グループ「ポーレポーレ」も青年たちが中心となって、計画・運営・報告までを任せられることに、頼もしさを感じています。

2019（平成31）年度も引き続きよろしく願いいたします。



## ※報告・以下の日にちと場所で実施しました※

- 4月28日（土）平成30年度総会 国立市公民会館
- 5月27日（日）5月例会 くにたち福祉会館
- 6月10日（日）東京LD親の会連絡会 総会 三軒茶屋らびらす
- 6月23日（土）6月例会（全国LD親の会研修会 参加）ウインクあいち  
全国LD親の会総会に続く研修会「親亡き後の課題」に4名参加
- 7月22日（日）関東ブロック会議参加 港区障害保健福祉センター
- 7月28日（土）7月例会・台風のため中止
- 8月26日（日）8月レクレーション 煉瓦亭朱とんぼBQQ場  
7名（4家族）参加・ひさしぶりのレク\(^o^)/
- 9月30日（日）9月例会（東京LD親の会連絡会合同勉強会）三軒茶屋らびらす  
NPO 法人WEL'Sの堀江先生に「将来の生活に向けて今からできること」をおききした
- 10月27日（土）10月例会 サンエールさがみはら
- 11月25日（日）11月例会 多摩交流センター
- 11月27日（火）東京都への要望書に対する回答  
東京LD親の会連絡会の3つの親の会会員8名が出席した
- 12月15日（土）12月例会とランチ忘年会 多摩交流センター  
府中駅近くのイタリアンで美味しく・楽しい時間を過ごした
- 1月26日（土）1月例会 多摩障害者スポーツセンター（味スタ）
- 2月23日（土）2月例会  
多摩交流センター
- 3月24日（日）3月例会  
多摩交流センター  
機関紙 117号発送



1月例会（味スタ）の様子

## 全国 LD 親の会 関東ブロック会議

日程：2月17日（日）、場所：港区立障害保健福祉センター

午前：第12回全国LD親の会総会～青年の集い～ 打ち合わせ

午後：関東ブロック会議 打ち合わせ



★関東ブロック会議 午後の部の報告です。

### [評議員会～組織運営で主な報告]

- ・全国LD親の会 役員の任期を変更するため、定款を改定
- ・全国LD親の会 第13回の総会・研修会及び公開フォーラムの日程は2020年6月21日（土）、22日（日）、場所は西日本工業大学小倉キャンパス（北九州市）にて
- ・2019年度の役員改選：関東ブロックから新理事と新評議員 各1名選出
- ・2019年度の会費：例年通り3月末日時点の各会員数に応じた額

### [評議員会～研究と理解啓発事業で主な報告]

- ・「読み書き」と一括りにされがちだが、「読み」より「書き」の方が、苦手な人が多い。苦手なことをわざわざ仕事にする人はあまりいないので、大人になってから社会性が問題になる人が多いとの報告があり、大きくうなずいてしまいました。
- ・日本LD学会 第27回大会（2018年11/23～25 新潟）の報告
- ・日本LD学会 第28回大会（2019年11/9～10 横浜）で開催
- ・全国LD親の会の機関紙「かけはし」に関しては、これからは外部への広報誌としてホームページに載せていく。
- ・第12回全国LD親の会 総会・研修会、公開フォーラムが2019年6月15日（土）、16日（日） 国立オリンピック記念青少年センターで開催されます。『けやき』は「記録」と「議事録署名」の担当になりました。遠方の人など出席しにくい人向けに、you tube等のネット配信やDVD化して有料で貸与する等、いろいろな方法を模索しているとのことで、時代の流れに乗ることも重要なのかなと思いました。

15日昼から「青年の集い」として江戸東京博物館と相撲博物館を見学、その後懇親会を開催しますが、リーダーや会計等は各会で担当するので、当日担当者が欠席した場合は必ず代わりの人を出してほしいとの要請がありました。

その後、各会からの活動報告がありました。継続年数の長い会ではメンバーの‘高齡化’が問題となっていますが、一方で千葉県の銚子地域のように新たに会設立に向けて動いているところもあります。ネットで情報を得るだけではない、リアルな対話、つながりがまだまだ求められていると感じます。 Y.A

## ポーレポーレ活動報告



### ●平成30年12月9日（日） 忘年会（立川）

＜参加：ボウリング11名、カラオケ7名＞

今年最後の活動で、大勢の人が参加してくれました。久しぶりに見る顔もあり、会えて良かったです。

ボウリングは、5人と6人に分かれて、2レーン2ゲーム楽しみました。どちらのチームもストライクが出るとハイタッチしたりして、大盛り上がりでした。

また、カラオケも2部屋に分かれ、大声を出してストレス発散になりました。歌に合わせリズム取ったり、一緒に口ずさんだりして、こちらも楽しい時間を過ごすことが出来ました。

### ●平成31年1月13日（日） 映画鑑賞（立川） ＜参加：2名＞

この日は、立川で映画を見ました。ディズニーの「シュガーラッシュオンライン」という映画でした。映像は迫力があって、なかなか前向きな気持ちになれました。

その後は、お昼を食べて解散しました。

### ●平成31年2月10日（日） 調理（国立福祉会館） ＜参加：7名＞

お好み焼きと焼うどんを作りました。上手に作れて良かったです。

後片付けもササッとできました。予定していた時間よりも早く終わりました。皆さん、お腹いっぱいになったみたいで、良かったですね！

### ●平成31年3月10日（日） 来年度前半活動予定話し合い

（国立市公民館） ＜参加：8名、ボランティアの方：1名＞

今月でポーレポーレは20年目となりました。

近況報告では、仕事やアルバイトの話、プロ野球の話、趣味の話、お出かけや旅行の思い出などを語り合いました。1時間たっぷり時間をかけて話しましたね。

旅行先で購入したお土産や、地元のおいしいお菓子をもってきてくれた人たちもいました。どうもありがとうございました。

そのあと、アナログゲームを楽しみました。今回は、漢字リバーシと、上毛かるたを楽しみました。上毛かるたは初めてやる人も多かったですね。それぞれ盛り上がりました。後半、話し合いをし、10月までのスケジュールを立てました。



## 【ポーレポーレ平成30年度の活動記録】

4月8日	吉祥寺散策
5月13日	調理（国立福祉会館）
6月17日	野球観戦（西武ドーム）
7月8日	鉄道博物館（大宮）
8月12日	映画鑑賞（立川）
9月9日	10月～3月活動予定話し合い（国立市公民館）
10月14日	高尾山登山
11月11日	野毛山動物園散策（横浜）
12月9日	忘年会（立川）
1月13日	映画鑑賞（立川）
2月10日	調理（国立福祉会館）
3月10日	4月～10月活動予定話し合い（国立市公民館）



## 【今年度活動の感想】

- 参加人数が少ない時もありましたが、殆どの回は5～7名が集まり、今年度も楽しく活動できました。

リーダーの人が中心となってまとめて活動するので、自分がリーダーになった時は少し緊張することもあります。メンバーに協力してもらって無事にできれば、とても嬉しくなります。

4月からメンバーのみんなと色々な場所に行ったり、新しいことに挑戦してみたいと思います。 (TH)

- 自分たちの中でリーダーを決め、活動していくことも少しずつ板についてきたように感じています。まだ手助けが必要な部分もありますが、協力しながら自分たちでできる部分を更に増やしていけるよう、活動を続けていってほしいです。ポーレが20年目に入ったと聞きました。私たち母子は途中からの参加ですが、始まりの頃から活動しておられる皆さまや、ご協力いただいているボランティアの方は、本当に感慨深いものがあるのではないのでしょうか。20年という年月の中で子ども達も大人になり、この先それぞれの状況が変わっていくことがあるかもしれません。何か思うようにならないことがあっても、ポーレの仲間と活動していくことで元気になり、前向きに乗り越えていってほしいと切に願っています。 (H)



# 平成30年度 第2回東京都発達障害者支援地域協議会

日時：平成31年2月12日 午後6時～午後8時

場所：都庁第二本庁舎31階 特別会議室27



## 1) 平成30年度東京都発達障害者支援事業の実施状況報告

### ①東京都（発達障害者支援体制整備推進事業）

発達障害者支援地域協議会の開催、専門の人材育成のための研修を開催、シンポジウム「ペアレントメンター事業を通じた家族支援～東京都に於ける事例紹介」の開催。

### ②TOSCA(発達障害者支援センター運営事業、ペアレントメンター養成派遣事業)

◎18歳以上の青年期・成人期の相談が増加のため、青年期・成人期支援の不足が感じられる。

◎就学以前の支援体制は整備が進んできている。学齢期に於ける福祉側の相談支援体制整備の必要性を区市町村も認識し、体制整備に動きも出てきているが、成人支援については、地域格差があることは否めない。

◎ペアレントメンターの人数は、H29年度・30年度合計で61名。派遣回数（H30年4月～12月）は129回、各地親の会や発達支援センター、障害福祉課等が派遣先。今後は区市町村での事業実施（現在は都が実施）に向けて、活動の普及啓発に努める。（中野区、三鷹市等で事業開始や開始予定。）

### ③晴和病院（成人期発達障害者生活支援モデル事業）

◎医療機関の専門的プログラムを生かした、発達障害者の日常の訓練や就労に向けたネットワーク構築が目的。現在ASDとADHD対象。

◎医療機関にこのモデル事業が知られていないことが大きな問題。また、モデル事業を知っていても、施設や場所、医師やスタッフの確保・育成が難しい等の理由で専門プログラム導入をためらう医療機関もある。

◎プログラム参加者が就労している企業との連携が難しい場合がある。取り組みに関心を持つ企業が複数あったが、社内規定の問題等から参加に至らなかった。

## 2) 平成31年度東京都発達障害者支援事業の取り組みについて

◎平成30年度に引き続き、地域支援体制の強化、ペアレントメンター養成派遣事業の実施、区市町村への包括補助事業のより一層の活用を促す、発達障害者生活支援モデル事業の実施を行う。

◎平成31年度単体事業として、発達障害者支援ハンドブック改訂を行う。  
この他、教育庁から発達障害教育シンポジウム、都立秋留台高校の通級取り組み事例を含めた発達障害のある生徒支援に関する講習会や、コミュニケーションアシスト講座開催の報告、各親の会からの活動報告等もありました。（H）

# 平成30年度全国家庭教育支援研究協議会

～地域の多様なアプローチによる家庭教育支援の推進方策について～

日時：2月12日（火）13：00～18：30、13日（水）10：00～16：15

場所：文部科学省

知り合いからお知らせをいただき、初めて参加しました。12日は、教育格差解消プラン全国協議会との合同開催で、教育と福祉の連携による訪問型家庭支援事業（茨城県高萩市）の事例報告。

チームで小学校1年生の全家庭を訪問し、保護者のストレスの軽減や学校との連携など必要に応じて支援を実施した。中学生には、拠点校支援員の配置などで課題の早期発見や学校との連携によって、生徒への支援にもつながった発表でした。パネルディスカッションでは、大阪市や山口県で福祉と教育の連携による家庭教育支援の取り組みとして、家庭や子育てに関する現状報告、健やかな教育環境を充実させるために組織化して家庭訪問・カフェ・親子工作に取り組んでいるとのことでした。その後、全国17地域からポスターによる実践報告や情報交換後に終了。

13日は、ディスカッション「子どもの生活習慣づくりの多様な取り組み」で食育や睡眠についての地域連携の取り組みなどの発表がありました。その午後からは「家庭教育支援のための相談スキル」として常磐大学 秋山邦久氏による基調講演をお聞きしました。コミュニケーションとは、内容と文脈（背景）から成り立ち、文脈を合わせないとズレが生じる。文脈合わせには、他人の価値観を受け入れる（観察）が必要であること。子育てとは、「毎日毎日、すぐに報われないのに、同じことを、何度も何度も繰り返すこと」等で、講演の内容は、とても重要なことばかりでしたが、ユーモアあふれる言葉で表現され、あっという間の1時間でした。

この2日間、文科省に通い、日程はぎっしりでしたが、現在の子もたちの課題や地域の取り組みを勉強させて頂きました。

わが子は、教育からほど遠い年齢になりましたが、ずっと大切なことと思ってきた家庭教育！

それを支援する取り組みが各地でされていることを力強く思いましたが、虐待やいじめ、引きこもりなど子どもを取り巻く喫緊の課題は山積み！

私は、「子育ては、繰り返せばいつかは報われると信じてきた」という過去を思い出しながら、後に続く親を応援していきたいお節介おばさん。

しかし・・・私は相談を受ける時に文脈を合わせてきたらどうか？？

・・・反省しきりです。

K・N



## <会員更新手続きのお願い>

会員継続手続きは4月総会と5月例会で受付します。  
なお、この2回の例会に都合がつかない場合は銀行振り込みでも受付いたしますので、5月31日までに手続きをしてくださるよう、ご協力お願いします。

振込口座：みずほ銀行 東青梅支店（店番号745） 普通 1532617

親の会けやき 会計 三輪覚子（ミワサダコ）

年会費：5,000円（振込み手数料はご負担ください）

※申込書と子どもの状況アンケートは三輪の自宅住所宛に郵送してください。

### 『自立生活サポートチェック表Ⅱ』

東京LD親の会連絡会・自立生活研究会

2018年11月15日発行

初版発行（平成19年）以降、さらに時間をかけて積み残した問題を研究し、その成果を、サポートチェック表Ⅱとしてまとめました。

この冊子は、障害があるなしにかかわらず、20代の青年たちが、地域のアパートなどで一人暮らしをするときを想定し、あくまでも具体的に、暮らしを成り立たせるには何をしたらよいかを考えるツールとして使えるように、項目を並べてあります。

また、このチェックリストは、できる、できない、を評価するためのものではありません。大人になった子をもつ親たちの経験をふまえた熱い思いと願いを結実したものとなりました。参考にさせていただければ幸いです。

1冊：1000円（A4版 76ページ）

**好評発売中!**



※けやき会員は三輪へ申込み(会員価格あり)

### 編集後記

「働き方改革」が広がるにつれて人材不足が表面化されてきました。しかし、「働き方改革」＝「残業時間0（ゼロ）」という風潮があり、補充として障害者や外国人労働者を雇用することで対応する傾向にあるようです。これでは、障害者の有用感の低下を助長させ、より生きがい・働きがいを損なう恐れがあるように感じます。そこで、障害者がステップアップをすることで、自己肯定感の向上につなげることができる施策が必要かと考えます。

M・T